

**令和元年東日本台風の多摩川雨水幹線流域における  
再度災害防止に向けた取組に関する説明会  
(猪方排水樋管の流域)**

**令和8年5月15日、16日**

**狛 江 市**

# 目次

1. 再度災害防止に向けた浸水対策の検討状況
2. 質疑応答
3. その他

# 1. 再度災害防止に向けた浸水対策の 検討状況

※再度災害防止とは  
過去の災害時と同様の降雨により、再び同規模の被害が生じないようにすること

# 1-1. 多摩川雨水幹線流域（猪方排水樋管の流域）

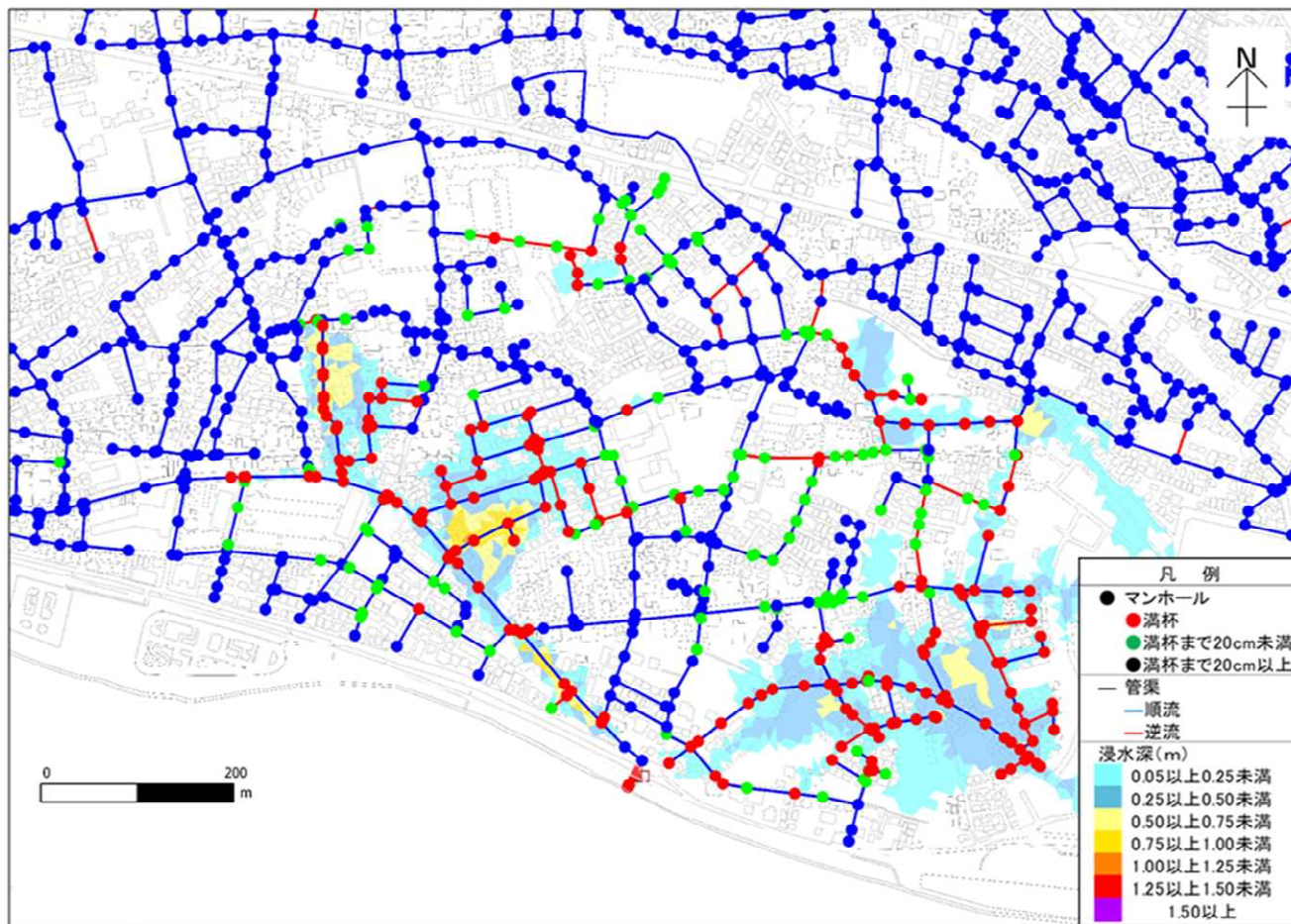


猪方排水樋管



項目	猪方排水樋管諸元
設置位置	多摩川左岸21.60km (駒井町三丁目501番地先)
設置年月	昭和53年3月
流域面積	約95ha
樋管種別	排水
樋管構造	幅2.9m×高さ2.9m×1連
樋管敷高	A.P.+13.450m (T.P.+12.316m)
ゲート形式	鋼製ローラーゲート
操作方法	電動式
排水ポンプ	令和2年7月に配備 吐出量計 2 m <sup>3</sup> /min (0.5m <sup>3</sup> /min×4基)

# 1-2-1. 多摩川雨水幹線流域における浸水被害の状況



< 浸水の状況 >

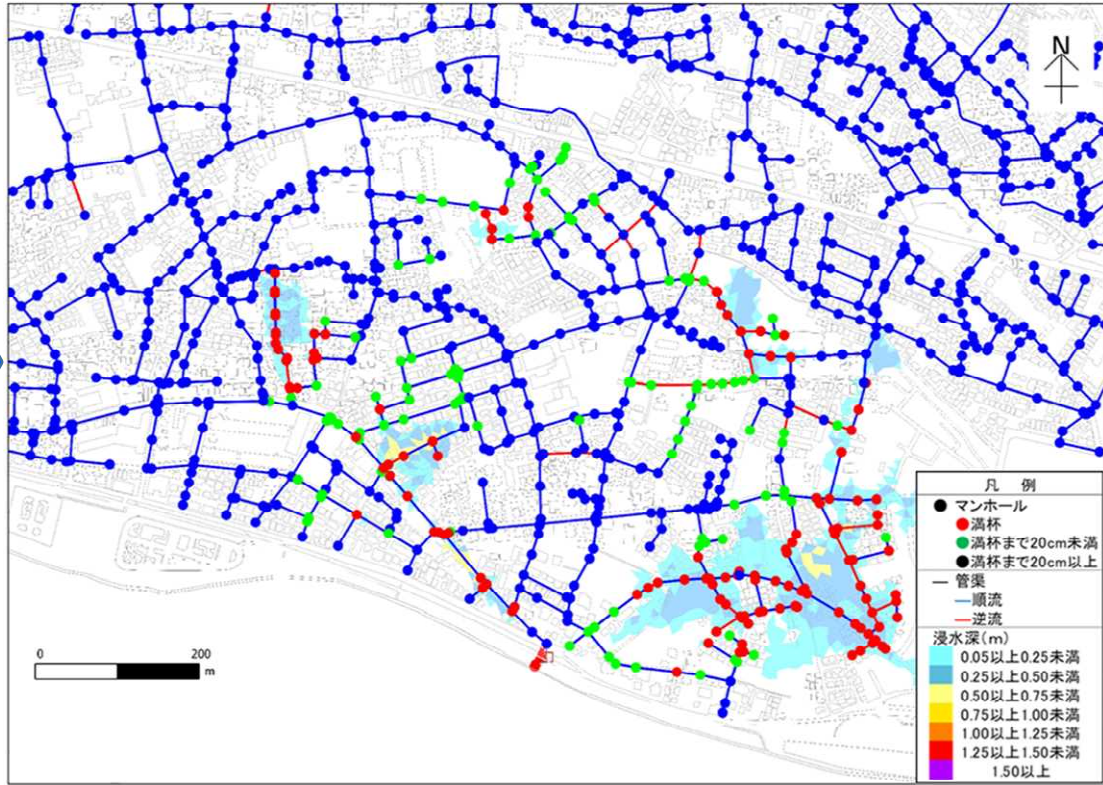
< 令和元年東日本台風最大浸水時のシミュレーション結果 >

# 1-2-2. 多摩川雨水幹線流域における浸水被害の対策状況と目標レベル

## ■ 樋管最適操作

・ 計算条件

- ① 樋管の操作  
多摩川からの逆流発生時に樋管を閉塞する最適操作
- ② 水位設定  
令和元年東日本台風時の痕跡水位



樋管最適操作による浸水被害軽減シミュレーション結果



**【対策の目標】 浸水の解消**

本日説明するポンプ施設の設置により、令和元年東日本台風と同規模の台風が来ても、浸水が生じないように再度災害防止に取り組む。

# 1-3. ポンプ施設の計画概要①



## ① 定置式ポンプ施設

### 目的：

多摩川雨水幹線から定置式ポンプを経由して、多摩川に雨水を排水

### 施設概要：

φ1,000mm 150m<sup>3</sup>/分 (=2.50m<sup>3</sup>/秒) × 2台

## ② 流入管

### 目的：

多摩川雨水幹線から定置式ポンプへ水を流入させる

### 施設概要：

BOX型1,500mm × 2,000mm, L=約14m

## ③ 圧送管

### 目的：

ポンプ施設から多摩川雨水幹線の最下流部まで水を流すことで、多摩川へ排水

### 施設概要：

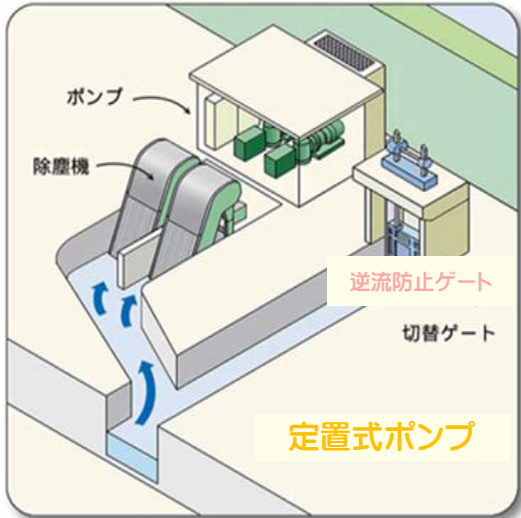
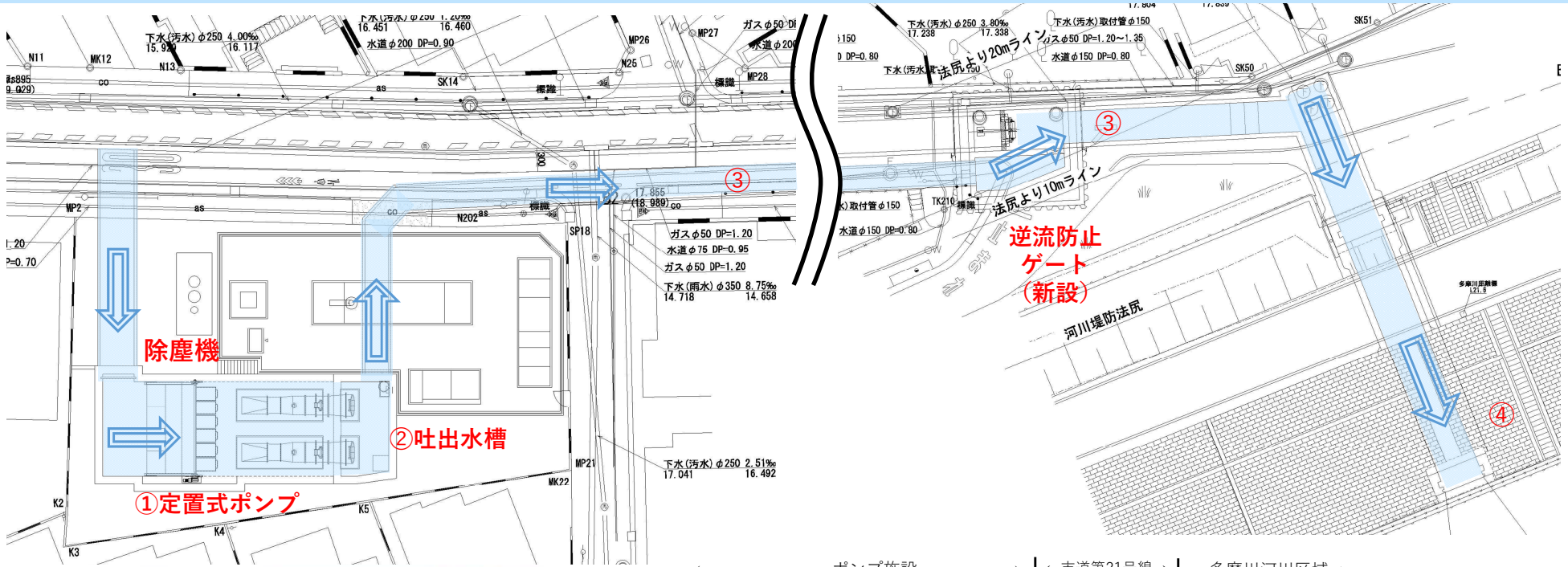
φ1,500mm, L=約90m

## ④ 逆流防止ゲート

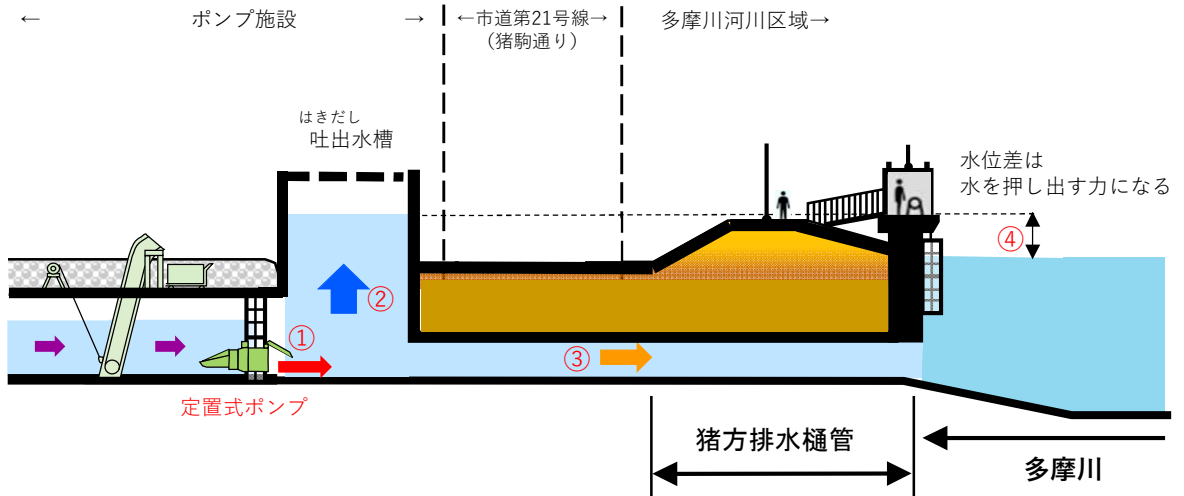
### 目的：

多摩川雨水幹線の逆流を防ぐ  
(多摩川雨水幹線内に新設)

# 1-3. ポンプ施設の計画概要②



<配置イメージ図>



※検討中のイメージ図であり、今後変更の可能性があります。

# 1-3. ポンプ施設の計画概要③

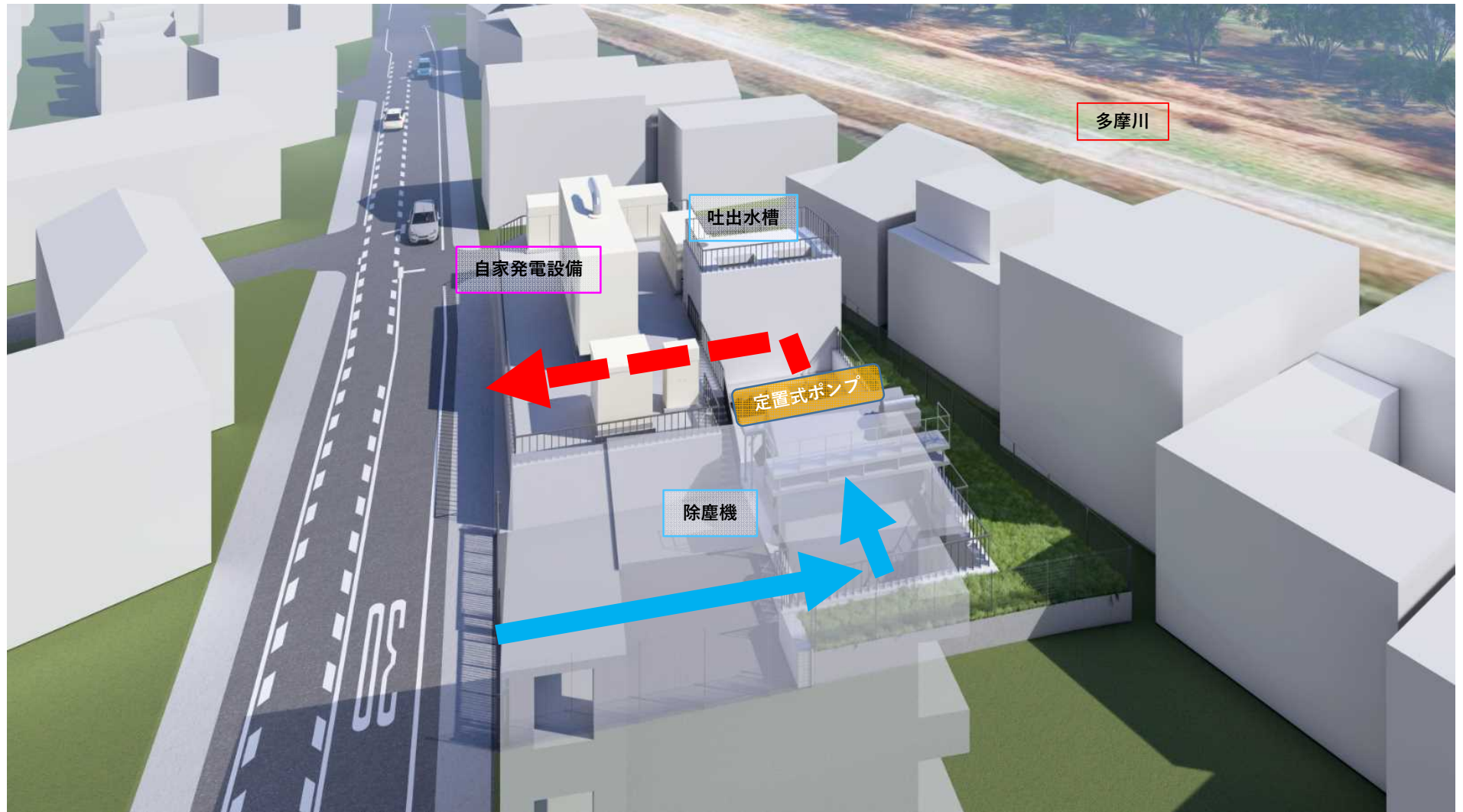
## ポンプ施設設置後の雨水排水の流れイメージ



- ・ 平常時は、多摩川雨水幹線から多摩川に向けて排水
- ・ 多摩川の水位上昇に伴い、多摩川雨水幹線の流量が減少
- ・ 逆流防止ゲートにより多摩川雨水幹線の逆流を防ぎながらポンプにより圧送管を通じて多摩川に向けて排水

# 1-3. ポンプ施設の計画概要④

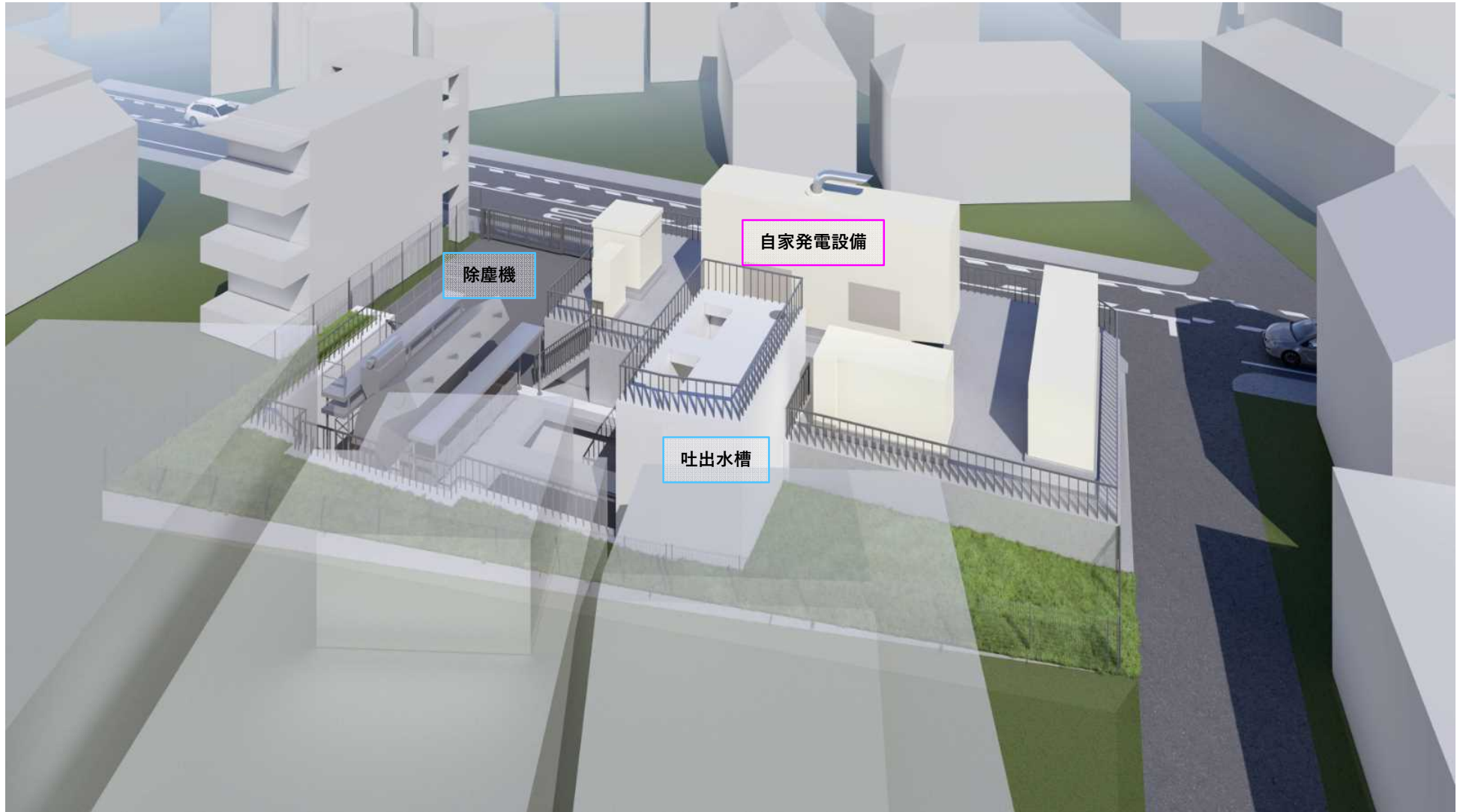
鳥瞰図〈北西から望む〉



※検討中のイメージ図であり、今後変更の可能性があります。

# 1-3. ポンプ施設の計画概要⑤

鳥瞰図〈南西から望む〉



※検討中のイメージ図であり、今後変更の可能性がります。

# 1-3. ポンプ施設の計画概要⑥

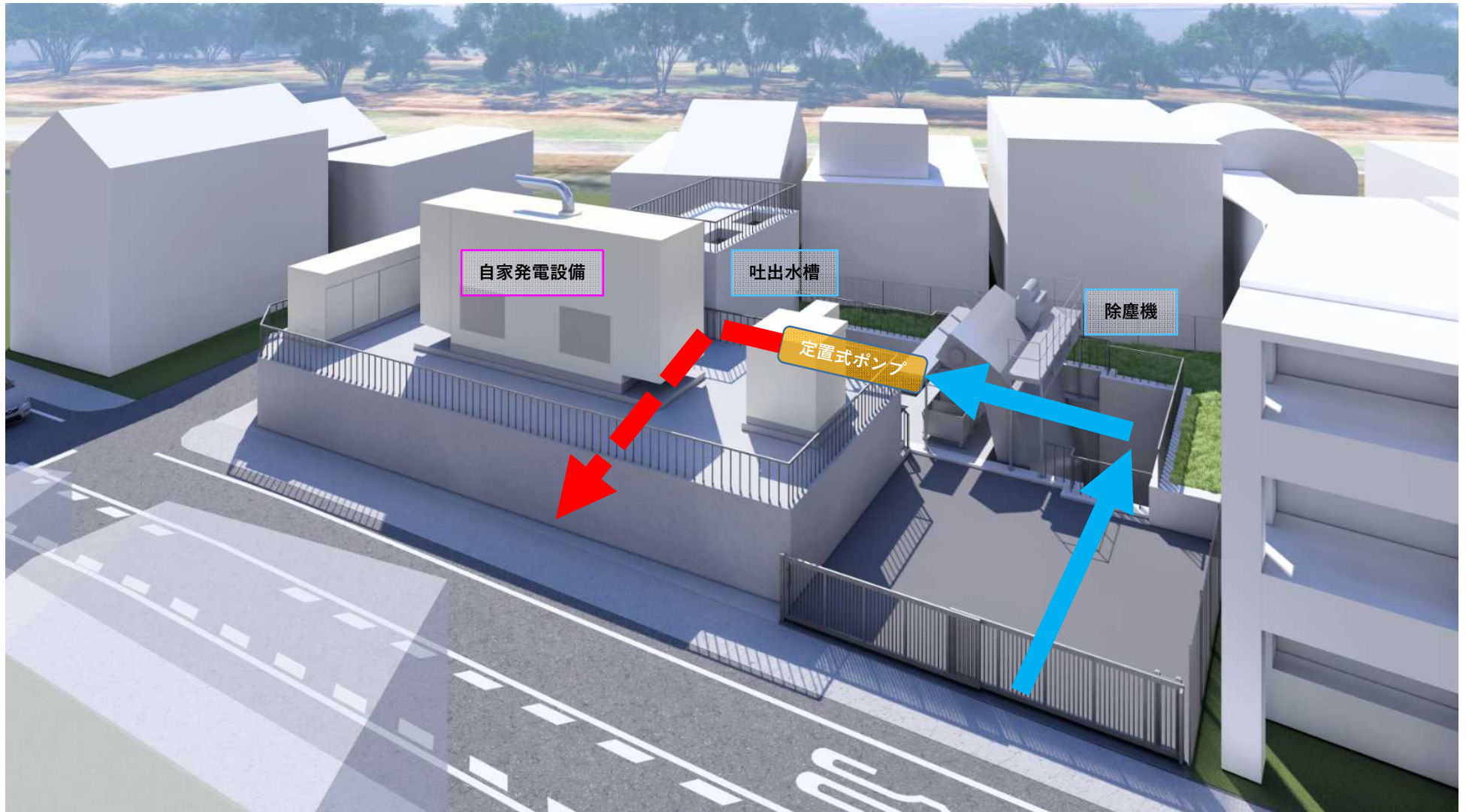
鳥瞰図〈南東から望む〉



※検討中のイメージ図であり、今後変更の可能性があります。

# 1-3. ポンプ施設の計画概要⑦

鳥瞰図 〈北東から望む〉

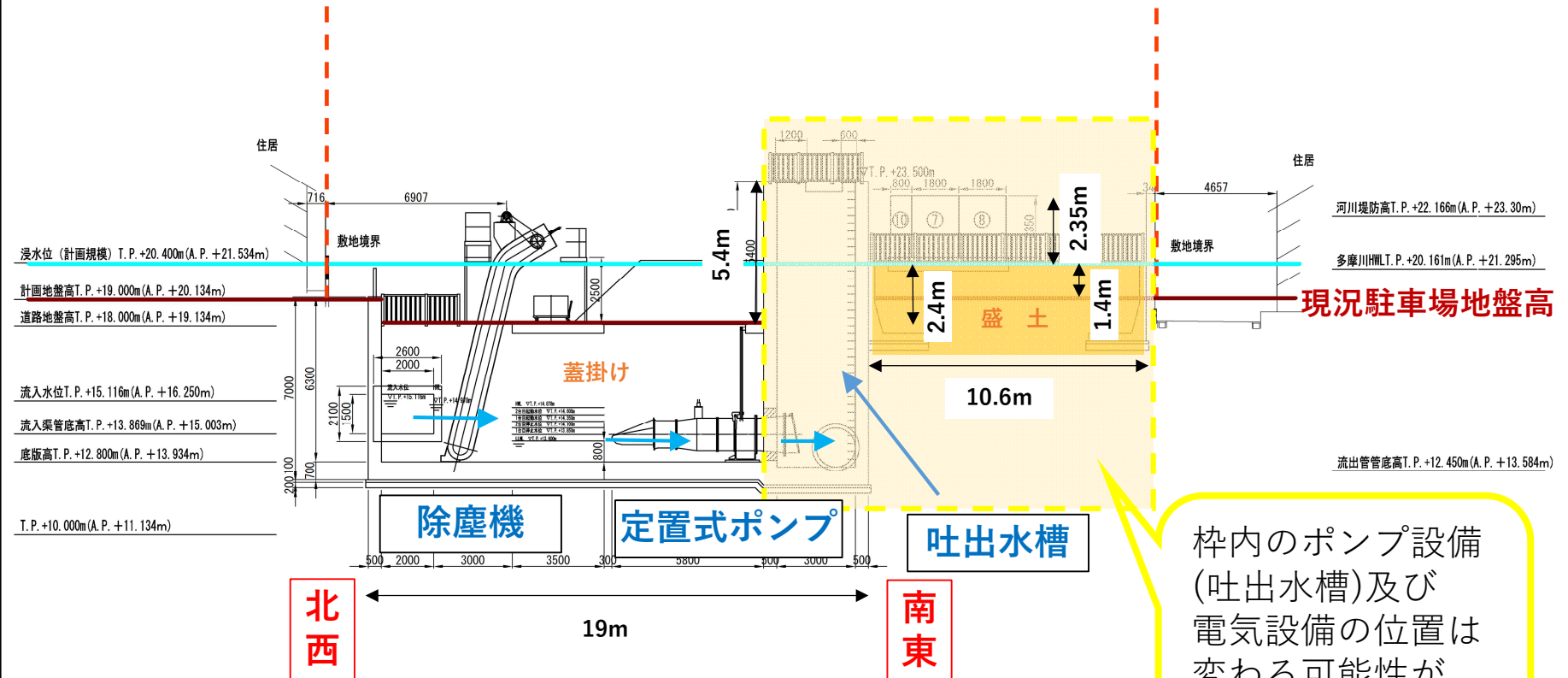


※検討中のイメージ図であり、今後変更の可能性があります。



# 1-3. ポンプ施設の計画概要⑨

**A-A 断面図**  
(南西側から北東側を望む)



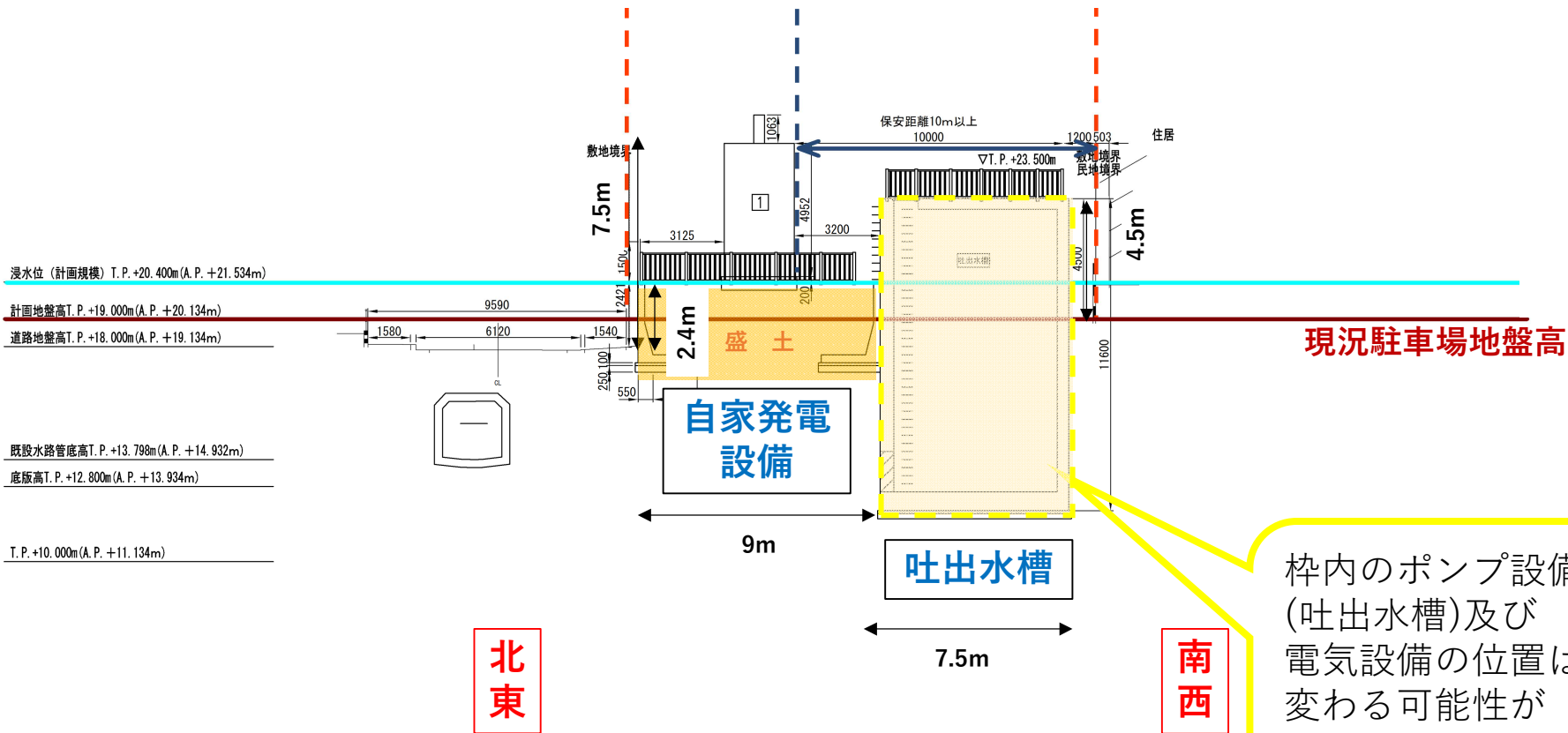
枠内のポンプ設備 (吐出水槽) 及び電気設備の位置は変わる可能性があります。

[---] : 敷地境界線

※検討中のイメージ図であり、今後変更の可能性があります。

# 1-3. ポンプ施設の計画概要⑩

**B-B断面図**  
(北西側から南東側を望む)

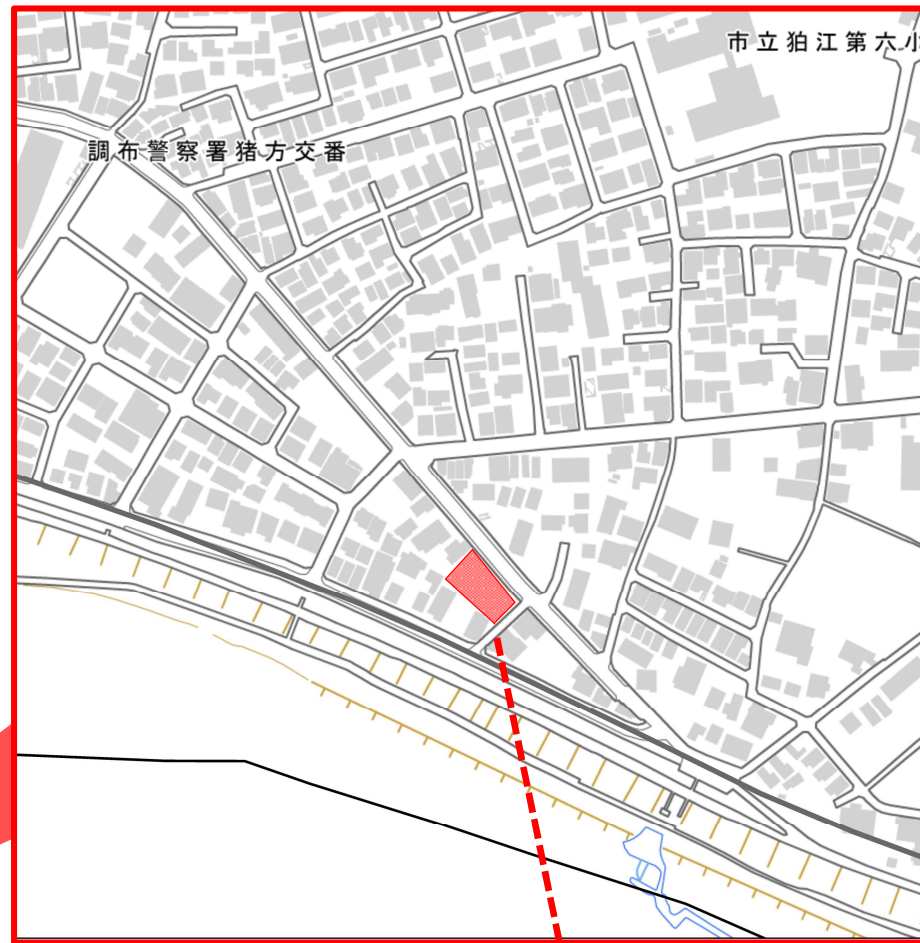
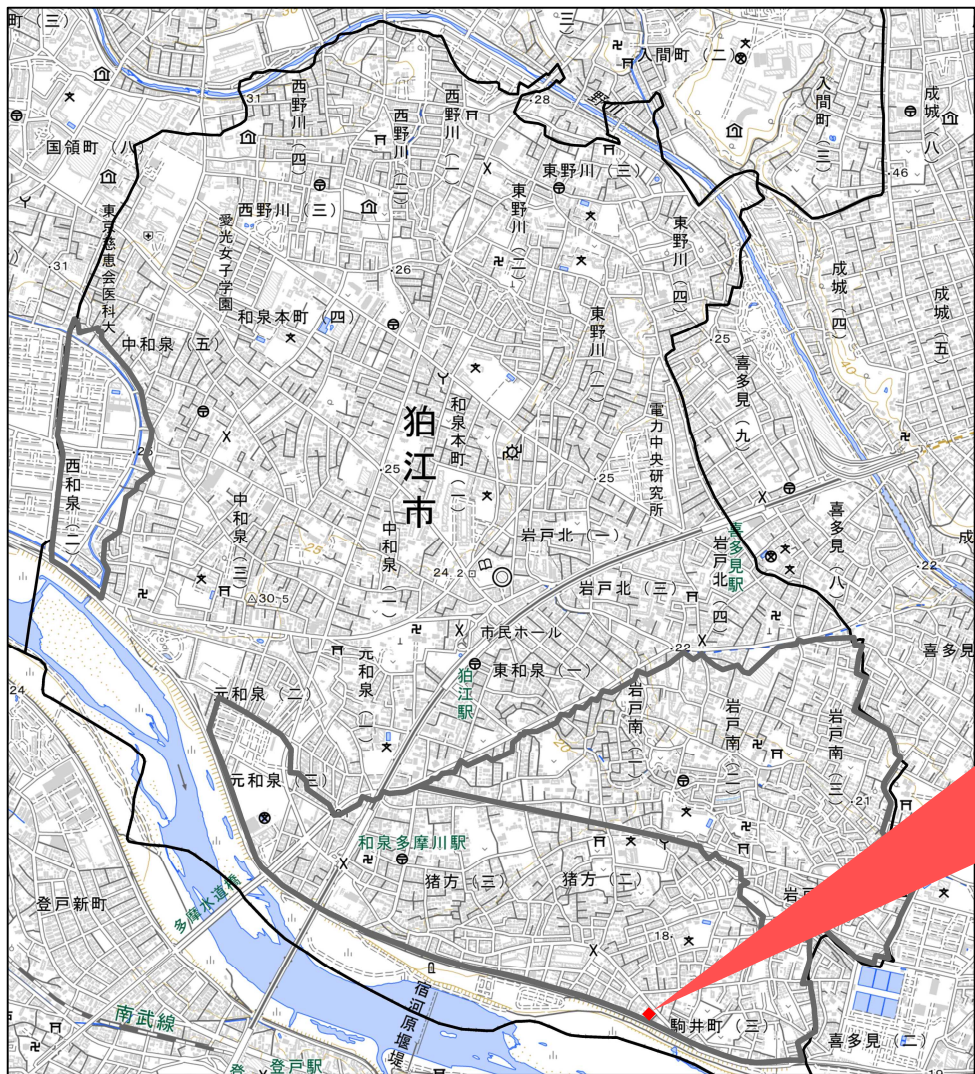


[- - -] : 敷地境界線

※検討中のイメージ図であり、今後変更の可能性があります。

# 1-4-1. 下水道施設について【都市計画変更の必要性】

- ・令和元年東日本台風の浸水被害を受けた本市では、再度災害防止の観点から、多摩川雨水幹線ポンプ場を流域の最下流部（駒井町三丁目）に設置し、雨水排水を増強することで浸水被害の軽減を図ります。
- ・そのため、都市計画変更を実施し、都市計画下水道にポンプ施設を追加します。

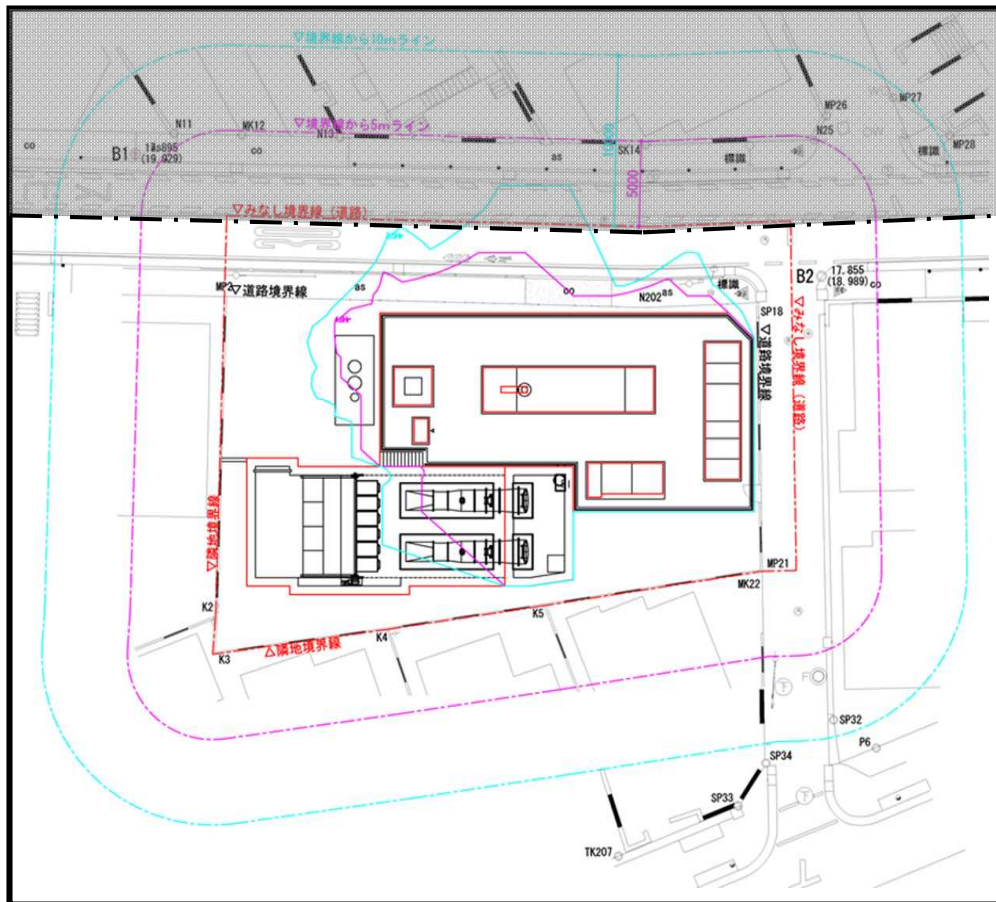


多摩川雨水幹線ポンプ場  
駒井町三丁目 約573m<sup>2</sup>

# 1-4-2. 下水道施設について【周辺環境との調和（日影）】

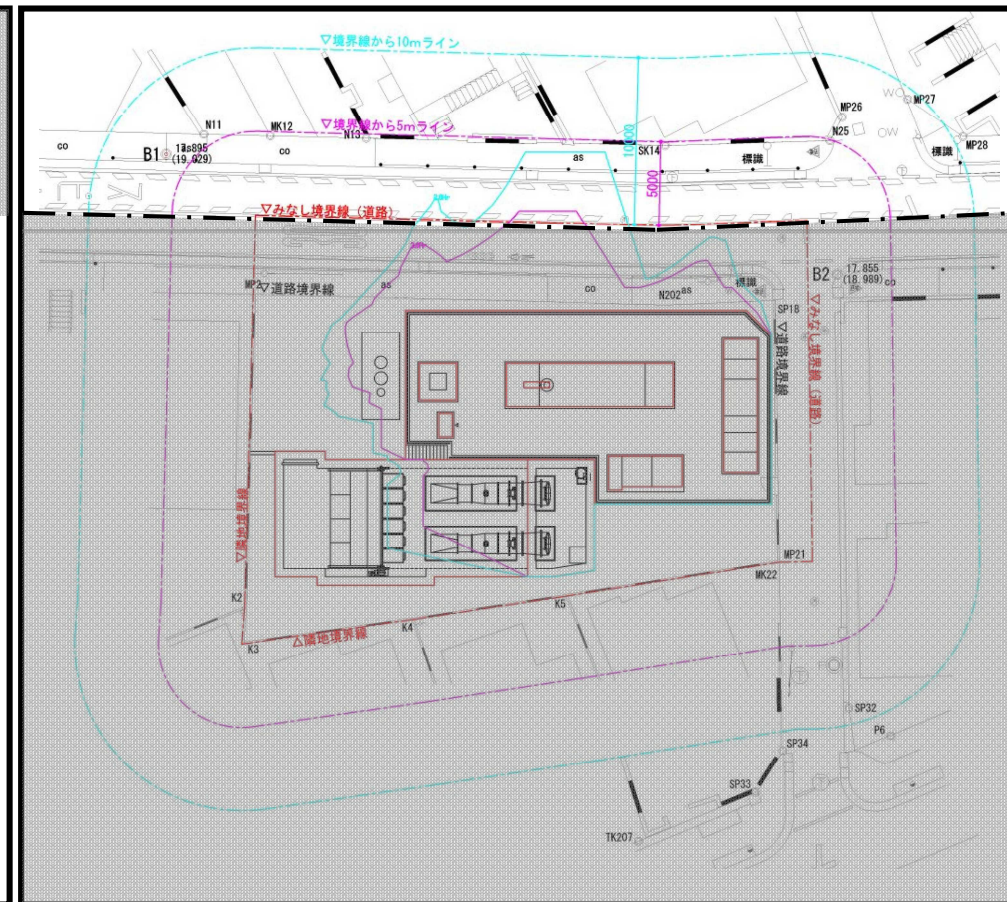
- 建設するポンプ施設の日影を検討しました。本施設は建築物ではないため、規制の対象外ですが、建築基準法に照らし合わせた場合でも規制値内となります。

日影検討図（第1種低層住居専用地域 測定面1.5m）



※冬至 8時～16時 規制日影時間  
 境界線から10m：2.5時間  
 境界線から5m：4時間

日影検討図（第1種低層住居専用地域 測定面1.5m）



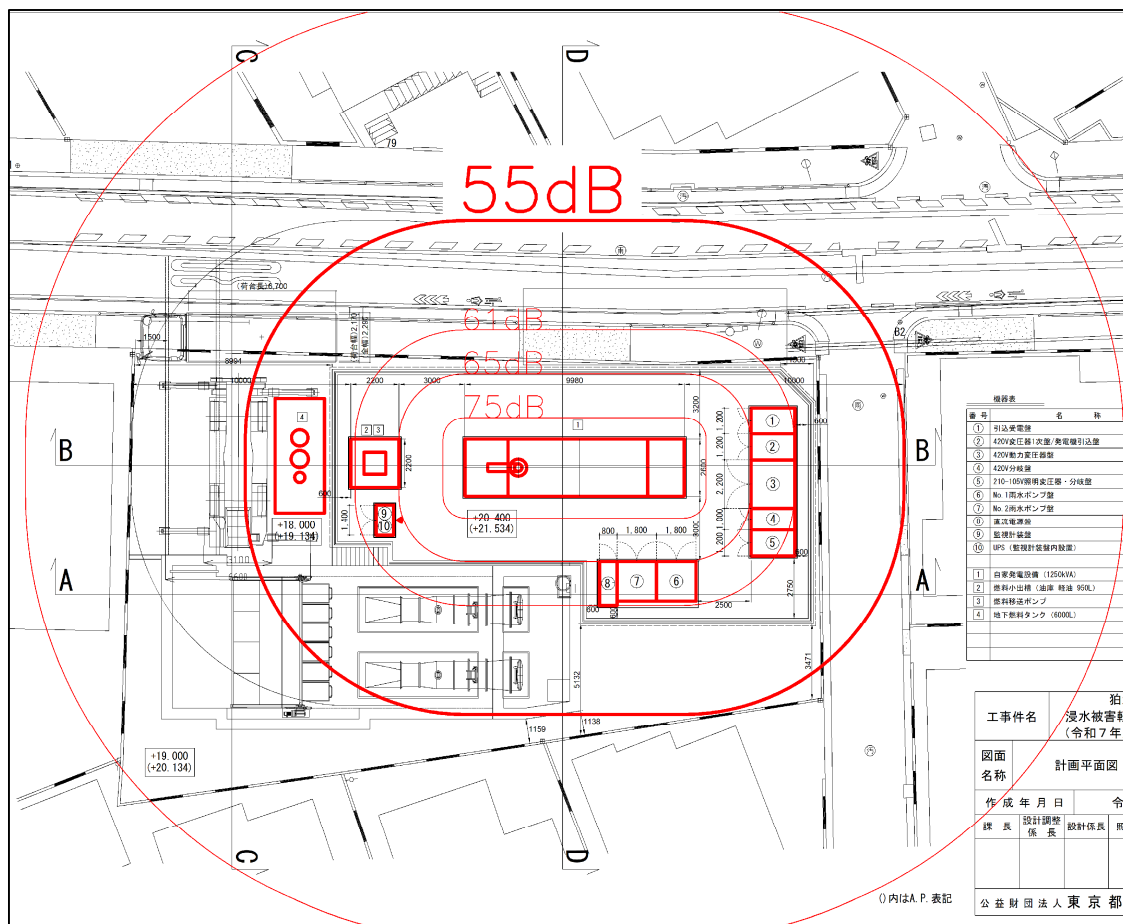
※冬至 8時～16時 規制日影時間  
 境界線から10m：2時間  
 境界線から5m：3時間

# 1-4-3. 下水道施設について【周辺環境との調和（騒音）】

- ・ポンプ施設に設置する非常用発電機の騒音対策を実施します。
- ・稼働時に最も近接する住宅では、自家発電設備の発する騒音は55dB程度。

※エアコンの室外機が50dBの目安です。

## <自家発電機 騒音減衰>



# 1-5. 事業のスケジュール（案）

※このスケジュールは基本的な設計条件を基に現場に合わせ整理したものの。 詳細設計で具体的な工法や詳細な工程を検討します。

項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度
浸水被害軽減 総合計画策定	計画策定										
用地取得	用地取得										
設計・申請・ 協議関係			基本設計		① 都市計画変更	② 詳細設計					
					③ 関係機関協議						
工事						④ 移設 工事	ポンプ場外工事	ポンプ場内工事			

※このスケジュールは現時点での想定スケジュールです。

・令和7年度まで基本設計を行い、事業スケジュールの見直し行いました。

- ①都市計画変更を行い、ポンプ施設を都市施設として追加します。
- ②ポンプ施設、流入管、圧送管及び逆流防止ゲートの詳細設計を行います。
- ③関係機関協議は河川管理者、消防、開発指導等と行います。
- ④詳細設計を踏まえ、工事開始前に説明会を行います。

## 2. 質疑応答

## 3. その他

# 意見募集

本説明会についてご意見・ご要望等の意見募集を行います。  
令和8年5月26日(火)までに、郵送、メール、FAXまたはLoGoフォームにて  
お送りください。

狛江市環境部下水道課

〒201-8585 東京都狛江市和泉本町1-1-5

メールアドレス：gesuikanrikkr@city.komae.lg.jp

TEL：03-3430-1111（代表）

FAX：03-3430-6870



LoGoフォームQRコード